



2003 ~ 2004 年度
R I テーマ

Lend a Hand 手を貸そう

四つの重点分野：貧困・健康・識字・ロータリーファミリー

Lend a Hand

国際ロータリー会長 ジョナサン B・マジリアベ(国籍・ナイジェリアカノ)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ トキ八別府店 7F ぼたんの間
TEL 23-1111
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
〒874-0931 FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail:beppu4rc@fat.coara.or.jp

理事 森 宗明 理事 鳴海淳郎 役員 会長 後藤 隆 S A A 中島澄人
" 村津忠久 " 溝部 仁 副会長 森 宗明
" 後藤健介 " 椛田健治 幹事 小川雅代
" 河村貴雄 " 会計 岩尾昭治

VOL . 16 - 30
2004 年 3 月 16 日

第 721 回 例会

編集 中島 澄人

点 鐘 12 : 30
体 操 自律神経強化体操
R . S . われ等の生業
唱 歌 春が来た
ビジター 右田 修平(別府東)

出席報告 委員長 佐藤 民子

本日の出席	会 員 総 数	24 名
	出 席 者	16 名
	事前メイクアップ	1 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
欠 席 数	出 席 率	69.57 %
	出 席 率	78.26 %
前々回の訂正	事後メイクアップ	4 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
3/2	修 正 出 席 率	100 %

連 続 2 回
通 算 657 回 100 %

・メイクアップ

事前 後藤(健)(別府東)
事後 大島(日出)、平野、椛田、木村(別府東)
欠席 平野、椛田、木村、佐藤、村津、溝部

会長の時間 会長 後藤 隆

千葉周作を開祖とする北辰一刀流に『守・破・離』という言葉があります。型から入り、型を出る... 基本を固め、自分に合わせて改良し、そして独創的なものを作るという意味だと聞きました。守(基本)を固めるためには、長い時間と忍耐、努力が必要です。やはり基本が大事だということですね。

幹事報告 幹事 小川 雅代

1. 本日の卓話
『青春の一駒』 中島澄人会員
2. R I 第2720地区別府東ロータリークラブ創立25周年記念式典開催のお知らせ
日 時 平成16年5月15日(土)
登録受付 / 15 : 00 ~ 式典 / 16 : 00 ~



記念講演 / 17:10~18:10 祝宴 / 18:30~
 場 所 杉乃井ホテル
 記念講演 西村駿一(パスト・ガバナー)
 「別府東ロータリークラブとともに」
 登 録 料 会員 10,000円 / ご家族 8,000円
 申込締切 4月10日(土)

7. 本日の配布
 週報720号
 「国際大会について」
 (R情報委員長: 鳴海淳郎)

スマイルボックス 委員 森 宗明

3. お祝い

配偶者誕生日 近藤なな子さん(3月17日)

4. 例会変更のお知らせ

- くさきRC 3月17日(水)の例会は、彼岸花植付の為 3月14日(日)12:30~ やよいの村に開催日・場所変更
- 湯布院RC 3月24日(木)の例会は友愛例会の為 同日12:30~事務局(喫茶クリケット)に場所変更
- 大分城西RC 3月24日(木)の例会は定款第5条第1節(C)に基づき休会
- 大分キャピタルRC 3月24日(木)の例会は、職場訪問例会の為 同日12:30~戸次・帆足本家に場所変更
- 大分南RC 3月26日(金)の例会は、お花見例会の為 同日18:00~香苑に時間・場所変更
- 大分臨海RC 3月29日(月)の例会は定款第5条第1節(C)に基づき休会
- 大分1985RC 3月29日(月)の例会は、ガバナー補佐をお迎えしてのクラブ協議会の為18:30~トキ八会館6F「さくらの間」場所変更

5. 次週の予定

『別府中央RC創立15周年記念家族例会』
 時間・場所を変更し、18:30~竹の井ホテルに於いて開催致します。
 お間違えのない様ご注意ください。

6. 本日の回覧

「もみじ谷植樹作業」 出欠席
 「別府市近隣7RC合同親睦ゴルフコンペ」
 出欠席
 「別府東RC創立25周年記念式典」登録申込

後藤会長

遅刻しました。ごめんなさい。

上妻会員

中島会員さん、卓話の予定を2週も変更してすみませんでした。本日の卓話よろしくお願ひ致します。

大島会員

こんにちは。皆様お元気そうでなによりです。私は風邪で苦しんでました。

津末会員

久しぶりに大島さんに会ったみたいです。中島さん、卓話楽しみにしてます。

森会員

各委員会委員長から理事に至るまで、会員全員に必ず何かを担当していただきます。それでも一人で重複する会員がいます。重ねてご理解ご協力をお願いします。

河村会員

きょうの卓話は「青春の一駒」。中島会員の青春時代を大いにお聴きしたいと思います。感謝してスマイル。

吉富会員

私事ですが22才の長女が今月21日に岡山に嫁いでいきます。親心として幸せになって欲しいと思うのみです。

又、本日の青春の一駒、中島さんの卓話楽しみにしています。

小川会員

今日はホテルから車椅子で来ました。歩いて2、3分ですが車椅子では8分かかりました。ちょっとした段差や勾配が大変です。やさしい道づくりが必要ですね。皆さんも一度、車椅子で廻ってみてはいかががでしょうか?日頃気が付かないことに「ハッ」とします。やさしい道になる事を願ってスマイル!

岩尾会員

平成15年分所得税の確定申告が昨日漸く終わりました。今年一年間、業務に遂行できた事に、感謝してスマイル。



村津会員

海軍兵学校同期の田崎真珠創立50周年記念祝宴に出演、家内とデュエットで「よろこびの歌」を歌うため欠席します。ホームクラブ例会欠席をお詫びしてスマイル。

卓 話

青春の一駒

中島 澄人

昭和21年7月中国大陸天津より引揚船にて佐世保に上陸しました。天津・北京にて富士フィルム現地卸問屋として営業して参りました櫻村洋行が、日本内地で写真卸問屋が営業出来るか色々難問があるが富士フィルムと交渉を進めるから、その間各自親元で待機して欲しいとの事で、熊本の親元へと列車に乗りました。列車は超満員で通路は荷物を持って立ったままの人でぎっしり、窓から乗り降りする人もいる有り様です。前に居る御婦人の荷物を網棚に上げましょうかと手を出しかけましたら、ぷいと横を向かれました。リュックサックを背負って一眼で引揚者と判る者に近寄られたくないと思ったのでしょうか。さて私の帰る家はと駅に降り立ち暫く考えました。帰国前の手紙で新しい家に移っているとの事でしたので父の親しくしている人、2、3名尋ねてみようとして先ず観音堂前の江上さんを尋ねてみました。「ヤア、お帰り、よく尋ねてくれました。早速案内しましょう。」と先に立って新しい家迄案内してくれました。「中島さん、次男さん帰りましたよー」玄関に立って大きな声で呼びますと母が飛んで出て来ました。涙をポロポロ流し乍ら「澄人ちゃん間違いないね」と体をなで乍ら、「さー内へ入りなさい」と手を引っ張って座敷へ誘い入れてくれました。江上さんも、もらい泣きをしながら、よかった、よかったと言い乍ら帰って行きました。兄が未だ復員していませんので余程嬉しかったんでしょう。それから何日かの間、家族全員との懇談で過ぎましたが、妹の嫁ぎ先へ挨拶に行ったらとの事で人吉の林田家に挨拶に行く事にしました。球磨焼酎の醸造元で球磨川に沿った家です。結婚式にも出席していませんので初対面です。「よく還って見えました。先ず乾杯です。」と蔵出しの焼酎のコップになみなみと注いで、鮎の塩焼き、先程迄庭に遊んでいた鶏のてんぷらを肴に卓上に麦、米、芋の焼酎のコップを列べられ「お

目出度う、乾杯、乾杯。」と進められグロッキーになってしまいました。帰宅して暫くは何もする事もなく過ごしてしまいましたので、鮎でも獲りに行こうかと、父の使っている投網を持って鏡町と竜北町との間を流れている氷河へ出掛けました。1時間もしますと、2、30匹の鮎が獲れましてぼつぼつ引き揚げようかと目を上げますと、河原に20名位の学童が遊んでいます。「叔父ちゃんお魚獲れた？見せて頂戴。」3、4人の子供が寄って決まりました。「ちゃん、叔父さんの邪魔をしないけませんよ、こちらへいらっしやい。」野外授業でしょうか、女の先生が呼んでいます。目を合わせ目礼しましたが、後々見合の相手だったとは知るよしもありませんでした。

毎日が日曜というのは最初は色々計画して実行しますが、後半は本当に退屈するものです。神戸の会社再出発はどうなっているのかと期待半分、諦め半分、そろそろ働き口を見つけねばと焦りも出て来ました。2ヶ月位したある日、電報が届きました。上京を待つ君の決断に期待しますとの事で胸のつかえが、すーっとなくなって早速出掛ける用意を致しました。

スタッフは櫻村兄姉3名、元従業員3名で出発。事務所は神戸三宮の赤穂窯業（櫻村の従兄さん）ビル一階を使用し早速活動に入りました。先ず神戸市内のカメラ店、写真館を一軒ずつ廻り、京都、姫路、岡山、広島、四国4県と徐々に取引の範囲を広げて行きました。或る日母からの手紙で、父の末弟で肥後銀行の支店長をしている力叔父からお見合いの相手があるから帰って来ないかとの話だがどうだろうかとの事で、櫻村社長に話し、1週間の休暇を戴きました。出発の時奥さんがニヤニヤしながら、折角お見合いするんだったら連れて帰っていらっしやいと、ぼんと肩をたたかれました。帰省致しますと早速力叔父がお見合い写真を持って来ました。隣町の米村の娘さんで年が少し離れているのだが、まあ若い方がよからう、会ってみるかとの事です。米村家と云えば近隣に並びない大地主。一日中歩いても他人の土地を踏まないと云う位の農地持ちです。そんな所のお嬢さんが一介の引揚者の僕の所へお嫁に来てくれるだろうかと一瞬ためらいましたが、叔父が太鼓判を押してくれまして、翌日米村の家へ叔父、母、僕と三人で出掛けました。「よくいらっしやいました」と先方の御両親に迎えられお座敷に通され両家の対話でにぎやかになって参りましたと



ころ、前方の襖が少し開いた様に思いましたが、そのままなかなかお嬢さんが出て来ません。10分程した頃、静かに襖が開いて両手をついたお嬢さんが姿を表しました。暫く襖の隙間より観察されていたんだろうと感じました。二人共緊張して話が進みません。両方の親達が話題の提供に一生懸命です。娘さんは熊本師範卒業後、天草の小学校に奉職、先年地元の小学校へ来たところだそうです。それでは僕が氷河で投網で鮎を獲っていた時の先生は貴女だったのですか。アラマーあの時の叔父さんがあなたでしたか。二人で顔を見合わせ笑ってしまいました。今日はこれで失礼致しましょうと人力車を呼んでもらい帰宅致しました。帰宅早々感想を求められましたが別に異議はありません。叔父さんにまかせますと云う事で当日はお開きになりました。翌日銀行より直行、先方へどう伝えようかとの事、昨夜色々考えた事を叔父へ話しました。

1. お見合いで好感を持ちました。
 2. お嬢さんにもらっても良いと思う
 3. 1週間の休暇をもらっているのですその間に結婚式を挙げ神戸へ連れて行きたい。
- 以上先方へ交渉戴けませんかと僕の希望を申しま

すと3番目の件で腕を組んでしまいました。しかし「正喜兄（私の父）には色々世話になっているからなー。よし当たって砕ける。今から行って来よう。」と出掛けました。

力叔父のお嫁さんは頭取のお嫁さんで父の仲立ちで結ばれました。頭取は美少年と云う地酒の醸造元でしたが、銀行入りが決まって番頭さんと醸造権を譲り銀行業務へ専念しました。下戸の私が酒や焼酎と縁があるものだとつくづく思います。叔父の説得が功を奏し翌日結婚式と決定致しました。

私の家の6畳の間で三々九度、10畳の間で披露宴と簡単な結婚式を終わり、翌日は両家の親族へ挨拶廻りを済ませ、神戸迄の新婚旅行へと汽車に乗り込みました。門司港迄列車、門司港より下関まで関門連絡船でした。タラップの乗り降りも船内での一服も結構心ならずもがありました。神戸の須磨潮見台の住宅では社長の家に同居させてもらっていましたが、帰宅の挨拶をしますと奥さんが目を丸くして、「出発前に冗談混じりにひやかし半分に言った事を本気に取られたんですか。まーお入り下さい。早速二人の部屋を用意しましょう。」とばたばた部屋の整理に入りました。